

やっこさんニュース



←速報はFacebookで

ボーイスカウト横浜96団 団だより

10号



どんな生き物がいるかな？

日本最古の人工の港(鎌倉)で生物観察

【BVS/CS】

6月11日、カブ隊とビーバー隊は、鎌倉・材木座の東外れにある「和賀江島」で生物観察を行いました。



和賀江島は、約800年前の鎌倉時代、幕府に各地からの荷物を運ぶために、日本で初めて本格的な人工の港を造成した場所。別の場所からたくさんの石を運んできて、海に投げ入れて作った栈橋の残骸の磯場です。

昨年秋にこの場所の生き物について案内してくれたネイチャーガイドの長谷川さんから、見つけた生き物のサイズも分かる観察キットをお借りし、3組とビーバーチームに分かれて珍しい生き物を探しました。

(写真左から)ハゼやカニ、ウニは、たくさん見つかり、クモヒトデやフグもいました。引っ越し途中？で貝殻から外にでていたヤドカリ、背中に海藻を背負ったカニ、とてもきれいなウミウシも見つかり、写真データは、記録として送付されました。

日本ジャンボリー 10月末に参加予定申込

【団】前号でお伝えした来年8月4日(土)から10日(金)の第17回日本スカウトジャンボリーについての詳しい情報が、ボーイスカウト日本連盟の特設サイト(QRコード参照)に掲載されました。団から神奈川県連への参加予定数申し込みは10月末。基本的には、現時点のクマスカウトからベンチャーまでの17人を、団から一括で参加を申し込みます。現時点でどうしても参加が困難な場合は、指導者にお申し出ください。

参加費は、現地での経費が4万円。これに、貸切バスや装備品の送料などが加わります。今回は参加人数が多いのですが、従来どおり団からの参加補助も出します。

カブ隊(月の輪)とボーイ隊では、来夏に1週間の長期キャンプが出来る訓練を重ねていきます。また、周辺団との合同サイト(計40人)で申し込めるよう、調整も進めています。

また、来年度は民間財団によるキャンプ用品の購入助成に応募し、一新した装備でジャンボリーに臨むことを考えています。日本中から1万3千人が能登半島に集まる4年に1度のキャンプに、みんなで参加しましょう！。

全国規模で技能大会?腕が鳴るぜボーイ隊

今回のプログラムの特徴は、「進級課目と関連させた班や個人の対抗競技」が行われること。地区の技能大会で表彰台慣れをしている96団が全国デビューするかも。乞うご期待



【CS】鎌倉ハイキング 25日、カブ隊は小

の中で元気に北鎌倉をハイキングしました。この日は集合した際には雨が降っていたのですが、レインウエアを着て元気に歩いたら、途中で雨が上がったようで、良かったですね。



【BS】キャンプでたちかまど作り ボーイ隊は、

25、26日中田の森野営場で、隊キャンプを行いました。事前に、地域の方の協力で切り出させていただいた篠竹を使って、班ごとに立ちか

まどを作り、2級に必要な野外料理にチャレンジ。無事、晩ご飯を食べることができました。翌朝は、雨の中でも頑張って炊事していました。



【団】BS講習会に3人が参加 25日に県スカウト

会館で開かれた「ボーイスカウト講習会」に、96団から中寺、西山の両デンリーダー、鈴木RSの3人が参加。「歴史・背景・思想・目的」に対する理解がより深まった。多くの保護者も参加を(西山DL)との感想をいただきました

12日の団会議では、県連から「特別友好章」が鈴木団委員に、団から菊章の盾が糟谷VSに授与されました。

